

各種健診の申込み時期です！

元気確認 健診のご案内 ～ライフスタイルに合わせて選択しましょう～

選べる！検診項目
(全て受けても2時間)

全検査無料！
(町が全額助成)

選べる！
受診日&病院

結果がその日に
わかります！

住民健診

★健康診断 (30歳以上)

※年齢や加入している医療保険によって
健診内容が異なります。

★がん検診

肺・胃・大腸 (40歳以上)
子宮・乳 (20歳以上)
前立腺 (50歳以上)

★その他検査

エキノコックス検査・肝炎検査
歯科健診・ピロリ菌検査
風疹抗体価検査 (41～56歳)

★日程		午前 7～11時	午後 13～14時
春	6/11(火)	一般の日 (男女可)	/
	12(水)	乳・子宮検査は×	
	13(木)	女性の日	女性の日
	14(金)	すべての検査OK	胃・歯科健診は×
秋	10/17(木)	一般の日 (男女可)	女性の日
	18(金)	乳・子宮検査は×	胃・歯科健診は×
		女性の日	すべての検査OK

【場所】 老人福祉センター

人間ドック (30歳以上)

★基本検査

内科系の一般検査 (尿・血液検査・心電図等)
胃・肺・大腸がん検査、視力・聴力検査、
腹部エコー、呼吸器検査 など

★オプション検査

子宮・乳がん検査、脳・肺ドック など

★日程

2019年4月から2020年3月末まで

【場所】 (4つの指定病院)

- ・深川市立病院・旭川赤十字病院
- ・旭川厚生病院・沼田厚生クリニック

【料金】

自己負担 16,320円～28,200円

※病院によって自己負担は異なります。
町から一律15,000円助成しています。

申し込み締め切り

住民健診・人間ドックのいずれも

5月7日(火)まで

※4月上旬に健診案内を個別通知しています。
健診申込書により申込みください。

脳の検診

【日 程】 8月5日(月)・6日(火)・7日(水)

【場 所】 老人福祉センター

【定 員】 100名 (先着順。定員になり次第締め切り)

【対 象】 30歳以上 ※4年に1回 (平成28・29・30年に受診された方は対象外です。)

【自己負担】 2,500円 (検診費用5,000円のうち半額2,500円を町が助成)

お問い合わせ 役場住民課保健指導グループ

電話：33-2111 (内線48・49) FAX：33-3466

町内でも確認されています！

アズマヒキガエルにご注意ください！

アズマヒキガエルは北海道に元々生息していない国内外来種であり、近年道内の各地で急激に繁殖しています。秩父別町内でも数年前から目撃情報があり、昨年は中山地区のため池などで成体や卵が数件確認されました。

道ではこのカエルが北海道の生態系に著しい影響を及ぼす可能性があるとし、2015年12月に北海道の指定外来種に指定し、これ以上生息域が拡大しないように取り組んでいます。(道では生息地域の把握と、今後の対策に活用するため、目撃情報を集めています。報告は道HPをご確認ください)

特 徴	<ul style="list-style-type: none">・体長約4～16cm、道内の在来種のエゾアカガエル(約5～7cm)よりも大きい。・体には大小のイボがあり、特に鼓膜の上にある耳腺が大きく目立つ。・体色はオスは黄褐色、メスは赤褐色で繁殖期のオスは黄色みが強い。・成体は動きが遅く、跳ねて移動することはまれ。
生 態	<ul style="list-style-type: none">・夜行性で乾燥に強く、繁殖期以外はほとんど水がいらぬ。・繁殖期の4～5月にかけて、山林などから浅い池や水たまり等へ移動し、集団でひも状の卵の塊(数千個)を産む。・繁殖期のみ「クックッ・・・」と小さな声で鳴く。・繁殖期以外は山林や草むら等でも見られる。・雑木林や民家の庭などに生息し、住みつくことがある。
駆除方法	<ul style="list-style-type: none">・繁殖時期(5月上旬から下旬)に、ひも状の卵の塊を池などから引上げたり、群れをなす黒色で小型のオタマジャクシを網ですくい、乾燥させる方法が効果的です。

このカエルは人に危害を加える生き物ではありませんが、皮膚のイボ(耳腺 じせん)などから白色の毒を出し、素手で触るとかぶれたり、口など粘膜に入ると痛みや嘔吐の症状が現れるため、見つけても素手で触らず、触った場合はよく手を洗うように注意してください。



平成29年8月に捕獲された成体の様子



平成30年5月に確認されたアズマヒキガエルの卵
(1か所で15kgを捕獲)

生息状況等確認のため、アズマヒキガエルの異常発生を発見したときは、役場住民課総合窓口グループまでご連絡ください。

お問い合わせ 役場住民課総合窓口グループ (電話：33-2111 内線42)



議長に 寺迫公裕氏
副議長に 大野敬氏
を選任

4月1日、第3回町議会臨時会が行われ、議長に寺迫公裕氏、副議長に大野敬氏が選任されました。なお、その他の議会構成につきましては5月号の議会だよりでお知らせします。



副議長 大野 敬 氏



議長 寺迫 公裕 氏

眞島 秀樹さん
消防庁長官永年勤続功労章受章



昭和54年から約40年にわたり、深川地区消防組合秩父別消防団員として地域の消防活動並びに防災の発展向上に貢献された眞島秀樹さんが、消防庁長官永年勤続功労章を受章し、4月1日、役場庁舎で澁谷町長に受章の報告をしました。なお、眞島さんは3月31日付で秩父別消防団を退団されましたが、永きにわたり消防行政の推進に寄与された功績を称え、町から感謝状を授与しました。

アンの秩父別タイ在記

毎月連載!

Vol.10 「留学生の雪遊び体験」

3月9日に町国際交流推進委員会が企画した1泊2日の留学生の合宿取材してきました。今回は味噌づくりがメインでしたが、私は終了後に行った雪遊びに着目しました。農家の藤岡浩文さんの田んぼをお借りして、スノーモービルやそり滑り等をしました。実は一番面白かったのは雪掘ゲームです。

このゲームは3人×3チームに分かれて、いかに早くスコップで地面が見えるまで掘るかというゲームです。私と同じタイから来ている留学生は、札幌のアパートに住んでいるので、除雪しなくてもいいと聞きました。私は、秩父別に住んでいるので手慣れた手つきで、ちょっとドヤ顔してしまいました。

掘った穴の高さを測ったら、なんと90センチ。春が待ち遠しく感じました。

雪遊び体験終了後は皆さん笑顔でとても満足されていて、ちょっとした雪遊びも冬のインバウンドメニューに成りえると感じました。



まちのわだい



広報に掲載した写真をご希望の方、広報誌に関するご意見、ご要望は、総務課総務グループ（広報担当）までご連絡ください。

※写真は電子メールによる提供も可能です。

- ・電話 33-2111（内線34番）
- ・メール kouhou@chippubetsu.jp

2 / 23

手作りの味 小学生、中学生に提供

町内の農産物加工グループ「ちっぷの里」(代表 岡田好子さん)が小学校と中学校を訪れ、児童・生徒全員分の笹団子を寄贈しました。

当日作ったばかりの、出来立てでまだ温かい笹団子を、給食の時間においしくいただきました。



3 / 1

認定こども園くるみ ひなまつりお楽しみ会

認定こども園くるみで恒例のひなまつりお楽しみ会が行われました。園児達は、自作のひな人形をステージ上で紹介し、玉入れゲームや豆つかみゲームを楽しんだ後、ひなあられを食べました。最後にはひな壇の前でクラスごとに分かれて記念撮影をして、ひなまつりの雰囲気を楽しみました。



3 / 9

加工教室みそ作りで 国際交流

3月6日と9日の2日間の日程で「ご近所先生加工教室」(振興公社主催)が開かれ、計26名が参加しました。今回は振興公社職員の氣田さんが講師を務め、大豆から作るみそ作りを学びました。9日には外国人留学生7名も参加し、みそ作りを通して国際交流も行われました。



3 / 12

ワーキングホリデー 秩父別の暮らし体験

ふるさとワーキングホリデーの一環として、京都府の大学生が町移住体験住宅に滞在し、秩父別の仕事や暮らしを体験しました。

参加した池田さんは約2週間振興公社に勤務し、接客業務やふるさと納税返礼品の発送業務を体験したほか、町のイベントにも参加し、町民との交流を深めました。



3 / 14

希望を胸に 中学校卒業式

秩父別中学校で卒業証書授与式が行われ、14名の生徒が卒業しました。一人ずつ中島校長から卒業証書を受け取り、同級生や先生との別れを惜しみながらも、4月から始まる新しい生活に向け、大きな希望を胸に抱きながら、思い出の詰まった学び舎を巣立っていきました。



3 / 14

町の未来を担う後継者 7名を激励

町内の農業、商工業に新たに就労した後継者を激励する「産業後継者激励会」（産業後継者等育成推進協議会主催）が秩父別温泉で開催されました。激励会は3年に1度開催され、今回は7名の対象者が参加し、それぞれ今後に向けた抱負を述べました。



3 / 16

6年間通った校舎に別れ 小学校卒業式

秩父別小学校で卒業証書授与式が行われました。一人ひとり将来の夢や保護者へ感謝の気持ちを発表し、卒業証書を受け取った18名の児童は、4月から始まる中学校生活に向け6年間親しんだ校舎を巣立ちました。

